

躍進する生長の家社会事業団

SEICHO-NO-IE-SHAKAI-JIGYODAN

創始者谷口雅春先生の願いを正しく受けつぎ、国と社会に貢献する事業を展開しています。

毎日毎日、健康と幸福とを
宣言しましょう

毎日毎日が勝利の日である。毎日毎日
が健康の日である。昨日までの日が勝利
の日でなくとも、昨日までの日が健康の
日ではなくとも、すでにそれらの日は済
んだのである。今日は完全に神から与え
られた「勝利」と「健康」とを素直に受け
取れば好いのである。日取の好し悪しを
言つてはならない。すべての「日」は神
の与えものである。神が、あなたの健康
のために、神が、あなたの幸福のために
愛するために、歓ぶために、あなたにす
べての「日」を与えたまうたのである。

もしあなたが健康でないならば、若し
あなたが幸福でないならば、あなたは愛
行が足りないか、今与えられている賜

を見て歓ぶことが足りないかである。空
氣を日光を水を、家を食物を大地を、あ
なた自身がつくらないのに、こんなにも
色々のものを与えていているのに、何故
歓ばない人があるのか。与えられたもの
とは来るのである。

公益財団法人
生長の家社会事業団

〒186-0003

東京都国立市富士見台2丁目39-1

TEL: 042-843-0075 発行人: 久保 文剛

FAX: 042-843-0076 編集人: 佐々木憲彦



《今月掲載の御言葉》

谷口雅春先生

祝 生長の家社会事業団創立八十年

創立の歴史を顧み更なる前進を決意します

理事長 久保文剛

明けましておめでとうございます。

令和8年の新春を皆様とともに心からお

慶び申し上げます。

さて、本年1月8日は、尊師谷口雅春先生が日本救国・世界救済の大悲願をもつて設立申請された生長の家社会事業団が、昭和21年に正式に主務官庁により設立許可を受けた80年目の記念すべき日です。

歴史的には、立教以来「生長の家」の名稱を冠した日本最初の法人（法的人格を有する国家公認の正式団体）であります。

昭和20年、大東亜戦争の終結直後の祖国は米軍の爆撃等によって焦土となり、国民は敗戦に打ちひしがれています。しかし、尊師は、国を救うために戦後復刊第一号の『生長の家』誌に「生長の家社会事業団の設立」の大構想を全国民に発表されました。

谷口雅春先生は「生長の家立教の使命」は個人救済だけでなく国を救う使命があり、その「立教の使命を成就せんが為」に生長の家社会事業団を設立されたのです。

その構想の第一項目は「政治結社の創立」であり目的は「天皇制の護持」でした。設立許可書原本の一部である「寄附行為」（財団法人運営の最高規範）は次のとおり明確に定めていました。

第五条で

は、聖典『生

命の實相』の

著作権を永



「生長の家社会事業団の設立」が発表された『生長の家』誌昭和20年11月号

久に護持すべき基本資産と定められ、第7章は「団員」が規定され、第8章は都道府県に「支部」を置くことが定められました。谷口雅春先生は初代理事長に、谷口輝子先生は副理事長に定められました。従つて、全国の誌友信徒が生長の家社会事業団の「団員」となり「支部」を組織して、日本救国・世界救済の大運動を展開することが構想されていたのです。

ところが、日本弱体化を図る連合国占領軍総司令部（GHQ）は、祖国再建・天皇制護持の先頭に立たれた谷口雅春先生に対し、公職追放・執筆追放の不当な弾圧を下します。当時の法務府特別審査局の検事らを先生のご自宅に踏み込ませ、ご辞職を強要したのです。（井門富二夫編『占領と日本宗教』参照）

そして、生長の家社会事業団は「所謂追放指定団体」として全国的組織運動が制約されることになつたため、やむなく全く別な新団体を設立する必要が生じました。このため、布教方法の連絡総括機関として、谷口清超先生を教主とし中嶋與一氏を主管者とする宗教法人「生長の家教團」が昭和24年に設立され、これが現在の教団となるのですが、尊師の御昇天後大きく変質したことは残念ながら周知のとおりです。

生長の家社会事業団は、設立以来80年に亘り、聖典『生命の實相』、聖經『甘露の法雨』の著作権等、尊師谷口雅春先生から託されたみ教えを永遠に正しく歪みなく護持する聖なる使命に邁進するとともに尊師の大愛を実践して児童の養護養育に全力を尽くして参りましたが、今こそ昭和21年の戦後の出発として国を救う運動を展開されようとした谷口雅春先生の願いを実現すべきとの決意に立つて更に前進します。

心新たにご先祖様へ報恩感謝の真心を届けましょう!!

真理供養、靈牌供養の素晴らしさ

井手本 昌久（第2回）

生命は個性を存続して生きる！

新編『生命の實相』第1巻の13頁に「生命的の不死に関する御文章があります。

『生長の家』では単に哲学的に肉体死後の生命が大生命へ復帰しての不死を理屈づけして考えただけではなく、靈界通信の事実によつて、「個人に宿る生命的の不死」をも信ずるのであります。

ここに「靈界通信の事実によつて」とあります。が、谷口雅春先生は肉体死後の靈魂の存在を明らかにすべく、心靈現象の実験会を実際に開かれています。その時の記録が新編『生命の実相』第18巻の第4章に残されていますが、この実験会には実は当時10歳であった谷口恵美子先生も同席されていました。

先生は後にその時の様子を次のように回想されています。

『その靈界篇の第二章に、靈媒を使つて心靈現象の実験をした記録がのつています。それは昭和八年二月二十八日の夜のことです。私は当時十歳でしたが、その時のことを行つて記憶しています。十歳位の記憶などといふものは、ほとんどのものが消えてしまつてゐるのに、このときの幽かな息づかいまで思い出せるのは、幼い心に相当な衝撃があつたからでしょう。(略)

が、臨終のときの苦しい息遣いのまま出てこられたのでした。「私のお母さんです。肺炎だつたのです。ああ母が苦しんでいます。先生、母を救つてください」と言われ、父はその靈魂に対し、「あなたは肉体を脱して靈魂だけになつてゐる

のですよ。肺臓がないから肺炎もない。だからあなたが肺炎で苦しいと思つてゐるのは夢を見ているのですよ。今その夢を覚ましてあ

「もうあなたの肉体はない。靈魂のみだから肉体の病気はない。人間本来神の子だ。病気はない!!」と強くさとすと、急に静かな息になつてそのあとも話をしてあげると理解されたらしく安らかな声になり、「ありがとうございます」と次第に遠くへ去つてゆかれたのでした。(略)

靈界がどのようなどろか「行つてみなければわからない」のが眞実でしようけれど、この現象界に生きている私たちのこの肉体が、失くなると共にすべてが無くなつてしまふのではなくことは信じられます』(谷口恵美子先生著『わたしの玉手箱』)

人間は死んだらそれで終わりではない。個性を存続したまま靈界に移行し、そこで生き続けているのですね。

「真理供養」こそ最高の報恩行！

谷口雅春先生が右の御指導でお示し下さつてゐるよう、靈界にいる人達は真理の言葉で魂が淨められ、悟りへと導かれて行くことが分かります。

こうした事実からも、「靈牌」に招靈した御靈様に対し、「聖經」の真理の言葉を読誦する生長の家の「真理供養」こそ、祖先の魂

縁ある家の先祖代々の靈、お世話になる人、なつた人の先祖代々の靈をお祀りします。

とりわけ右の「靈牌の書き方見本の四家」を一代遡つた夫の「父方・母方」の四家、妻の「父方・母方」の四家、合わせて八家の先祖代々の靈牌は、ご自分のいのちや子供たちのいのちを支える大きな根っこですから大切にお書きください。

三、靈牌はご先祖さまへの「感謝のハガキ」です。心をこめ魂の向上を願つてお書きください。

お送りいただいた靈牌は、谷口雅春先生報恩全国練成道場の「先祖供養祭」で招靈し、毎年八月の「靈牌淨火のみまつり」まで毎日、聖經「甘露の法雨」で丁寧な供養を行います。

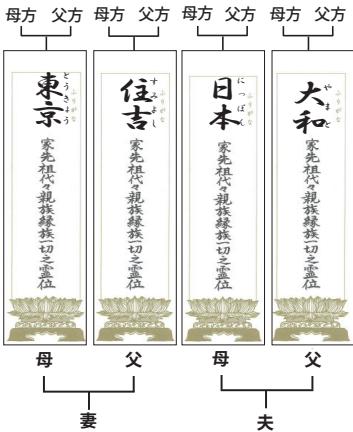
一、靈牌には三つの種類があります。

①個別靈を祀る靈牌



昇天された親族縁族の方々、お一人、お一人を俗名で書きます。

②先祖代々を祀る靈牌



二、供養もれのないようにお書きください。

救われていない靈、救いを求めている靈は、直系の方々より傍系の方々に多いといわれています。傍系の方や、流産児の赤ちゃんや、親族・縁族、供養もれのないようにお祀りください。

流産児靈牌には、死産または流産した赤ちゃんの名前をお書きください。性別不明の場合は、男女どちらにでも通用する名前をつけ、命日も定めてお書きください。(例)光・円・翔・凜など)



③流産児を祀る靈牌

生長の家のみ教えを正しく護り伝えるために!!

1口 33 万円の特別献資に ご協力ください!! (分割も可)

<当事業団が行っている五つの創立記念事業>

- ① 聖典『生命の實相』、聖經『甘露の法雨』を永遠に護り抜く
- ② 谷口雅春先生報恩全国練成会の開催
- ③ 「生長の家教義」研修講座と青少年練成会の全国展開
- ④ 「児童養護施設生長の家神の国寮」の運営
- ⑤ 「谷口雅春先生記念図書資料館」の充実拡大

— これらの事業は皆様の尊いご献資で支えられています —

今から 80 年前の昭和 20 年、敗戦によって希望を失った国民に対し、谷口雅春先生は日本再建のための大政策「生長の家社会事業団の設立」を発表されました。それは立教以来の個人の魂の救済、病気の神癒、人生の苦難の解決という個の救済運動とともに、それを超えて国家救済、世界救済をめざすという一大構想でした。

そして、これら施策の遂行をなしとげるため谷口雅春先生は、聖典『生命の實相』、聖經『甘露の法雨』等の著作権を「生長の家社会事業団」へ基本財産として寄付されたのです。

児童養護施設 生長の家神の国寮 創立者谷口雅春先生感謝のつどい

児童・職員みんなで谷口雅春先生に感謝を捧げて

今年もこの日がやってきました。『創立者感謝の集い』です。毎年、神の国寮創立者である谷口雅春先生の誕生日 11 月 22 日前後の休日に実施しており、今年は 11 月 23 日（日）実施ということになりました。

この行事は谷口雅春先生に感謝する日として、雅春先生のお墓に児童・職員でお墓参りをする日です。感謝の言葉を書いた紙を墓前に手向け参加者全員が手を合わせ祈りを捧げます。

私は長年この行事の実務全般に関わっており、児童にとって貴重な体験であることは想像に難くありません。当日、施設長の創立者の紹介と創立者への感謝の言葉、それぞれのホームが作成した『賛嘆ボード』の紹介から始まります。

賛嘆ボードとは各ホームの児童・職員が、感謝の言葉や頑張りたいことを専用の紙に記入し、記入した紙を、それぞれが工夫して飾り付けたカラフルな工作用ボードに貼り付けます。行事後、その賛嘆ボードを本体施設廊下壁面に貼り『賛嘆の樹』として模造します。毎年の行事なので実際には昨年作成したボードを貼り換える形になります。

1月の行事日程

日程	行事	時間	場所
1(木)	歳旦祭	10 時半~	道場
6(火)	梅の花の神示・大和の國の神示祭	11 時~	社殿
8(木)	生長の家社会事業団創立八十年奉告祭	11 時~	道場
10(土)	『真理』勉強会（熊本司講師）	13 時半~	図書館
11(日)	聲字即實相の神示祭	11 時~	社殿
15(木)	完成の燈臺の神示祭	11 時~	社殿
22(木)	谷口雅春先生謝恩祭 『生命の實相』輪読会	11 時~ 13 時半~	社殿 図書館
25(日)	自然流通の神示祭	11 時~	社殿
1/30(金)	第 13 回谷口雅春先生報恩 全国練成会	開会 12:40 閉会 15:30	道場
2/1(日)			

(1月の先祖供養祭は 1 月 30 日、練成会の中で行います)

2月の行事日程

日程	行事	時間	場所
4(水)	自他一體の神示祭	11 時~	社殿
7(土)	『真理』勉強会（熊本司講師）	13 時半~	図書館
9(月)	上求菩提・下化衆生の神示祭	11 時~	社殿
21(土)	物故者 靈廟慰靈 先祖供養祭	11 時~	道場
22(日)	谷口雅春先生謝恩祭 『生命の實相』輪読会	11 時~ 13 時半~	社殿 図書館

「場所」欄の「道場」は全国練成道場、「図書館」は図書資料館、「社殿」は同屋上の龍宮住吉本宮社殿です。どなたでも自由に参加できます。

生長の家社会事業団は、谷口雅春先生の正しい御教えを伝えるあらゆる団体、人々を支援しています。

このことは聖典『生命の實相』、聖經『甘露の法雨』に基づく正しい生長の家教義の久遠の護持とその普及を当法人に託されたことを意味します。

私達、生長の家社会事業団は、この谷口雅春先生の教えと願いを大きく発展させ、正しい「生長の家」を次世代につなぐため、皆様にご寄付の協力を仰ぐ次第です。

(同封のご寄付のチラシをご参照ください)

【税務上の特典】生長の家社会事業団への寄付は、税制上の優遇措置（税額控除等）の対象となります。

《献資者よろこびの声》

ご恩返しの『献資の願い、が叶い幸せです

愛媛県 一色 真由美（77 歳）

私はコンテンポラリーダンスというジャンルで活動している者です。ダンサーの世界は、世界的に活躍している人でも経済的には恵まれず、お金のことを考えるとできない世界です。

そんな関係で、谷口雅春先生にご恩返しがしたいのにできないまま、いつかそういう日が来るといいなと願い続けていたところ、思わぬ収入があり、喜んで献資をさせて頂くことができました。「谷口雅春先生が為されたいことは是非させて頂きたい」と願っており、これからも自分にできることでご恩返しをしたいと思います。

（『谷口雅春先生を学ぶ』誌・令和 7 年 12 月号に、「ダンスを通して『光一元の世界』をお伝えしたい」と題する一色真由美さんの体験が掲載されています。お読みください）

施設長の話が終わるとお墓がある多磨霊園へとマイクロバスやレンタカー、公用車にそれぞれ分乗して移動します。当日は曇り空ながら多磨霊園内では紅葉が秋の深まりを感じさせます。楽しく騒ぐ児童もいれば神妙な面持ちで墓前に手を合わせる児童もいて反応は様々です。久しぶりに会う児童との会話を弾みます。

一通りお墓参りが終わり、先導役の職員が『お線香を吹いて手を合わせ祈り始めると、雲が晴れて日が差して背中が温かくなりました』と話していました。児童・職員の祈りが雅春先生に届いたかも知れません。

準備から賛嘆の樹の模造まで約 1 カ月と大変な行事ではありますが、児童の貴重な体験として継続していくらと思っております。（神の国寮副施設長 松本光彰）



墓前で手を合わせ
感謝を捧げる子供たち



「ありがとう」の気持ちがあふれる賛嘆ボード

住吉大神の祝福燐々と降り注ぎ給う

「神癒・聖經供養」祈願（奉納金は随意）
問題解決、神癒の体験続々と！

神様の祝福に包まれた幸福人生を招く
「聖使命奉讚会」（月額一口 1,000 円）
にご入会ください。

生長の家社会事業団公式 HP のご案内

スマートフォンをかざして QR コードを読み取っていただきますと、生長の家社会事業団の公式ホームページが表示されます。本機関紙のバックナンバー、主催行事・後援行事のご案内、情報公開等を掲載しています。どうぞご覧ください。

